



図書館だより 10月号



発行日 2017年10月31日

発行 戸塚高校図書委員会



「ビブリオバトル」から「作家トーク」に 変更のお知らせ



ビブリオバトルが人数不足によりなくなり代わりに
作家トークという企画を行うことになりました。

作家トークとは委員会内で行い、グループごとに決められた作家について調べ、発表する
企画です。



本の紹介コーナー！！

図書館においてある本の中で図書委員がオススメする本を紹介します。

ボブという名のストリートキャット

ボーエン・ジェームズ



ロンドンでプロのミュージシャンを志したものの、様々な困難に遭い、路上生活者となった青年ジェームズ。人生の目的も目標も持てないままいつまでもヘロイン中毒から抜けだせずにいた。そんな彼の前に突然現れた、一匹の野良猫ボブ。ホームレスの青年と野良猫の友情物語。



殺人はそよ風のように



赤川次郎



この本は長編推理小説ということですが、内容も小難しくなく青春ミステリーといった雰囲気です。楽音がモチーフになっているので、クラシック好きの方にお勧めです。また赤川先生の作品が多すぎてどれを読んでもいいかわからないといった方にもおすすめです。気になった方は手にとって読んでみてください。



ヒツジと鋼の森

宮下奈都



調律師の青年と、ヒツジと、ふたごと、森の物語です。音や自然、言葉には表すことのできない美しさがこの本の中には広がっています。そして美しいものを信じて歩いていく人たちの力強さに心奪われる、そんな作品です。特別ではなくても生きていく、生きようとしていく。そんな意思への祝福に満ちています。胸の中に入り込む言葉が読むたびに加わっていくのは今の自分に必要な言葉がこの本にはたくさんつまっているからでしょう。感動する作品なので皆さんもぜひよんでみてください。



天使の囀り

貴志祐介



北島早苗は、ホスピスで終末期医療に携わる精神科医。恋人であり作家である高梨は、病的なタナトフォビア（死恐怖症）だったが、新聞社主催のアマゾン調査隊に参加してからは、人格が異様な変容を見せ、あれほど怖れていた「死」に魅せられたように、自殺してしまう。さらに、調査隊の他のメンバーも、次々と異常な方法で自殺を遂げていることがわかる。アマゾンで、いったい何が起きたのか？前人未到の恐怖が、あなたを襲う。

